一般医療機器

STERILE EO

単回使用 SINGLE USE ②

Design Your Voice Hakuzo

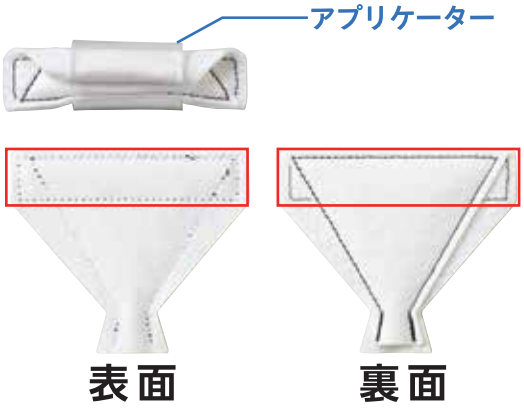
鏡視下手術用臓器圧排スポンジ

ラパロパーム®

鏡視下手術時に視野を確保するために目的臓器以外を圧排したり、保護するための製品です







●左図の赤枠部分はポケット構造となっており、
X線造影材とプラスチック板が横向きに格納されています。

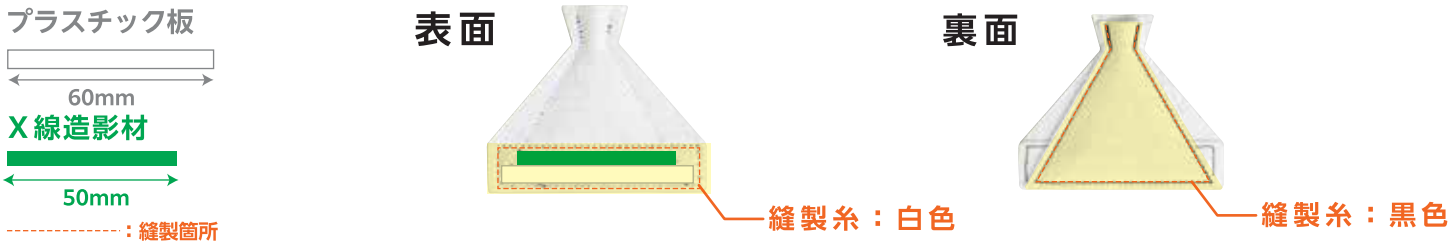
※表を白糸、裏を黒糸で縫製することで、表裏を識別しています。
※挿入時は裏面を上向きにし、使用時は表面を上向きにしてください。

製品重量：約 2.0g
生理食塩水吸水量：約 10.5g

powered by ENGINE

本製品は大阪大学次世代内視鏡治療学（中島清一教授）の
研究開発基盤を用いて共同開発されたものです。

構 造

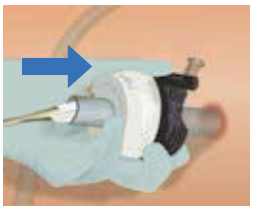


使用方法

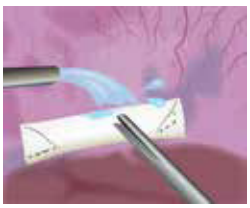
①12mm径以上のトロッカー入口の水分をよく拭き取ったのち、清潔に取り出した本品のアプリケーター部分を密着させ、アプリケーター内のスポンジ先端部分を鉗子等を用いてトロッカー内へ挿入する。



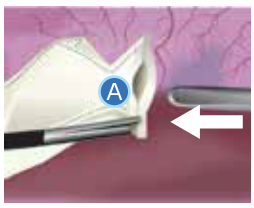
②鏡視下用鉗子等を用いて、スポンジ全体が体腔内に入るまでゆっくり押し込む。
※挿入時にアプリケーターが体腔内に入らないように注意してください。



③体腔内に挿入したスポンジを鉗子等で把持し、適切な位置へ移動させる。洗浄吸引嘴管を用いてスポンジ全体に生理食塩水を滴下し、十分に膨潤させる。



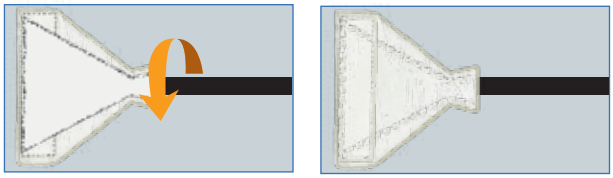
④スポンジのポケット挿入口付近(A)を鉗子で把持する。
もう一方の鉗子(両開き鉗子)を矢印方向からポケット奥へ挿入する。



⑤正しく奥まで挿入されたら鉗子を完全に開いた状態にする。
※実際は下図のように鉗子の先端が見えるわけではありません。



⑥180°回転し、表の面を上向きにする。



⑦表の面が臓器等と接触するようにし、セルロース スポンジを適切な位置に移動して臓器の圧排などに使用する。

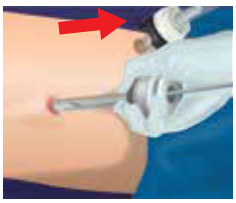


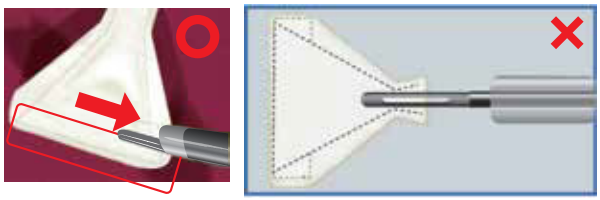
⑧使用後は、挿入していた両開き鉗子を閉じ、ポケットからゆっくり引き抜く。



⑨洗浄吸引嘴管等をスポンジに押しつけて、水分や体液を可及的に除去する。

⑩鉗子で把持し、プラスチック板とトロッカーの軸を合わせるようにしてトロッカーごと体外へ引き出す(赤矢印)。





※上図(右側)の向きでは、プラスチック板がトロッカーに引っかかるため、体外へ引き出すことができません。

品 番	規 格	包 装	1梱入数	JANコード
2650100	68×58mm 10袋入	10袋/箱	24箱/ケース	4 958286 080970

ハクゾウメディカル株式会社
〒540-0025 大阪市中央区徳井町2丁目4番9号
TEL. 06-6942-0451 https://www.hakuzo.co.jp/

ｺﾝｼｭｰﾏｰ課 ☎06-6809-4318
東 京 支 店 ☎03-3522-6720
北大阪支店 ☎072-653-4045
南大阪支店 ☎0721-20-2900
仙台営業所 ☎022-393-7434
関東営業所 ☎03-5809-4780
西東京営業所 ☎042-646-0451
名古屋支店 ☎052-769-6021
三重営業所 ☎059-350-3844
京都営業所 ☎075-603-4826
大阪中央営業所 ☎06-6943-6118
阪神営業所 ☎078-262-1634
神戸営業所 ☎078-940-8975
広島営業所 ☎082-849-4188
福岡営業所 ☎092-481-5921
熊本営業所 ☎096-345-2253
札幌駐在所 ☎011-788-8009
沖縄駐在所 ☎098-941-5320